



MAGAZINE

記事を探す



TOP > 名優マガジン > 導入事例 >

心臓血管外科手術時の患者移乗で、スタッフの負担軽減とライントラブル回避を実現したホバーマットの導入事例

導入事例

心臓血管外科手術時の患者移乗で、スタッフの負担軽減とライントラブル回避を実現したホバーマットの導入事例

2026.08.07 #移乗 #ホバーマット #手術室



700床規模の国立大学病院の手術室では、心臓血管外科の手術における患者移乗にあたり、肥満患者移乗時のスタッフ負担軽減とライントラブル予防が課題となっていました。従来よりも少ない人数での患者移乗を実現できる点を評価し、ホバーマットを採用した導入事例です。



導入先	700床規模 国立大学病院の手術室
使用場面	心臓血管外科手術における患者移乗
目的	移乗時のスタッフの負担軽減、ライントラブルの予防

1. 事例のご紹介
2. 許容したこと・注意点
3. お客様コメント
4. 使用製品

事例のご紹介

700床規模の国立大学病院の手術室では、心臓血管外科の手術において、術後の患者をベッドへ移乗する業務を日常的に行っています。特に体格の良い患者を移乗する際にはスタッフの身体的負担が大きく、また移乗時の体動によりライントラブルが生じるリスクも課題となっていました。移乗時のスタッフの負担軽減と、ライントラブルの予防を目的に、新たな移乗器具の導入が検討されました。

製品選定にあたっては、①肥満患者の移乗時にスタッフの負担を軽減できること、②術後のライントラブルを防ぐため、安静な状態で患者移乗ができることの2点を重視しました。実際にデモを実施したところ、従来よりも少ない人数で安全に患者移乗ができることが確認されました。

ホバーマットは、少人数かつ安静な状態での患者移乗を可能にする点が評価され採用されました。導入後は、腰痛を訴えるスタッフが従来よりも少なくなった印象があるほか、安静な状態で患者を移乗できるようになったことで、術後のライントラブル回避につながっています。

許容したこと・注意点

- エアサプライ作動時の音がやや大きいこと
- 患者移乗後、マットを引き抜くのにやや手間を感じることに

お客様コメント

「特に体格の良い患者さんを移乗する際、かなりの重労働であると感じていた。ホバーマットを導入することで、その負担が減ったので大変助かっている。」

使用製品

製品名：ホバーマット

採用品番：HVR-HM34SPU-1 (ホバーマットFULL34&エアサプライ)

この事例での役割：心臓血管外科の手術において、従来よりも少人数かつ安静な患者移乗を支援

製品ページ：<https://meilleur.co.jp/product/hovermatt/>

よくある質問



Q なぜ手術室でホバーマットが採用されたのですか？

A. 少人数かつ安静な状態での患者移乗を可能にし、スタッフの負担軽減やライントラブルのリスク予防につながる点が評価されたためです。

Q エアサプライ作動時の音は問題になりませんでしたか？

A. 患者は眠っていることと、音よりもスタッフの負担軽減やライントラブル予防を優先したため許容されました。

[＜ 前の記事](#)

[次の記事 ＞](#)

[一覧に戻る](#)



製品カタログ一覧



お問い合わせ

